

一、北洋漁場用漁網ノ編網作業ニ自發的ニ從事シアル四名ハソノ能率ニ於テ大イニ見ルベキモノアリ

(十九年四月號函館收容所月報「將校勞務」ヨリ拔萃)

二、第二分所ニ於テハ將校就勞者中ゼクラ一尉、メイ少尉ハ自發的ニ作業ニ服シ熱心且眞面目ニシテ一般日本人側工員ニ比シソノ成績ハ極メテ優秀ニシテ増産ニ資ル所大ナルハ會社側ノ認ムル所トナリ種々協議ノ結果右二名ニ對シ賞トシテ獎勵金ノ供與方ヲ決定ス

(昭和十八年六月號函館收容所月報ヨリ拔萃)

三、生野、大江山兩分所ニ移管集結セシ俘虜將校ハ積極的ニ農作ノ勞務ニ從事シ殊ニ大江山分所ニ於テハ小麥、ジャガ芋、甘薯、野菜ノ自作ヲナシ小麥ハ近ク約八俵ノ收穫ヲ得ントスル良況ニアリ

(昭和二十年五月號大阪俘虜收容所月報ヨリ拔萃)

四、廣島俘虜收容所ヨリ移管ヲ受ケ六呂師演習場ニ收容セル將校俘虜ハ自發的ニ農耕ヲ志願シ月末以降孜々トシテ努力シアリ

(昭和二十年六月號大阪俘虜收容所月報拔萃)



證據第十八號

VA 1、2、13より拔萃

俘虜將校が自發的に勞務に従事した例

本書は營局保管書類の正確なる拔萃である事を證明する

昭和二十二年七月一日

俘虜情報局長官事務取扱

中

西

貞

喜